



Technical Guide

保証書は必ず所定事項を記入の上、お客様にお渡しください。
△表示は安全性確保部品を示します。交換時には、必ず当社指定の部品をご使用ください。

RR
Radio
Radio Cassette
**FM-LW-MW-SW オールバンド
コミュニケーションレシーバ**
RF-B600
RF-B600

(発売年月 昭和58年8月)

**COMPUTER
PROCEED B600**

特長

- マイクロコンピュータ制御PLLシンセサイザ搭載で多彩な周波数制御が可能
- 蛍光表示管によるマルチデジタルディスプレイ
- 短波(SW)受信には通信機なみの性能を確保
- SSB/CWをクリアに復調するプロダクト検波回路採用
- フロントエンドにはFET RFアンプ搭載
- チューニングスピード(FAST・SLOW)切替スイッチ付
- AM ANL(自動雑音制限)スイッチ付
- AM RFゲイン調整つまみ付
- バンド幅(WIDE・NARROW)切替スイッチ付
- 低音調整つまみ、高音調整つまみ付



キャビカラー グレー

 技術サービス区分
2300 持込

 標準価格(昭和58年8月現在)
128,000円

仕様(定格)

	FM	LW	MW	SW
回路方式	シングル・スーパーヘテロダイン	シングル・スーパーヘテロダイン	シングル・スーパーヘテロダイン	ダブル・スーパーヘテロダイン (アップコンバージョン方式)
受信周波数	76~108MHz	150~420kHz	520~1610kHz	1.6110~29.9999MHz
中間周波数	10.7MHz	450kHz	450kHz	第1: 39.9~40.0MHz 第2: 450kHz
感度(最大感度)	1.0μV/75Ω(S/N 6dB)(90MHz) 4.0μV/75Ω(S/N 30dB)(90MHz)	70μV/m(280kHz) 300μV/m(280kHz)	40μV/m(1000kHz) 200μV/m(1000kHz)	1.5μV(50Ω)(6MHz) 6.0μV(50Ω)(6MHz)
選択度(-6dB) (-60dB)	70dB(±400kHz)	±3.5kHz(Wide), ±1.5kHz(Narrow) ±7kHz(Wide), ±4kHz(Narrow)	±3.5kHz(Wide), ±1.5kHz(Narrow) ±7kHz(Wide), ±4kHz(Narrow)	±3.5kHz(Wide), ±1.5kHz(Narrow) ±7kHz(Wide), ±4kHz(Narrow)
イメージ比	30dB(90MHz)	35dB(280kHz)	40dB(1000kHz)	50dB(6MHz)
周波数ステップ(SLOW) (マニュアル選局時)(FAST)	* 50kHzステップ 100kHzステップ	* 1kHzステップ 10kHzステップ	* 1kHzステップ 10kHzステップ	100Hzステップ * 1kHzステップ

(1) ディレクト・アクセス・チューニングの際は、*印の周波数ステップに自動的に設定されます。
周波数安定度: ウォームアップ後(電源スイッチ「ON」1時間後)1時間あたり50Hz以内

<総合>

アンテナ: FM/SW、ホイップアンテナ
MW/LW、フクロイアンテナ
スピーカ: 9cm 丸形8Ω 1個
入力端子: LW/MW/SWアンテナ(M型コネクタ)
50~75Ω
FMアンテナ75Ω
SWアンテナ(HIGH IMP)
LW/MW/SWアンテナ(LOW IMP)
スタンバイ: M3
出力端子: イヤホン/外部スピーカ: M3, 8Ω
ヘッドホン: M6
録音出力: M3, 2kΩ

実用最大出力: 1.4W (EIAJ/DC)
電池持続時間: ラジオ用:
約20時間(EIAJ)
デジタル周波数ディスプレイ
「ON」時
約33時間(EIAJ)
デジタル周波数ディスプレイ
「OFF」時
(付属乾電池SUM-1(NG)使用時)
メモリーバックアップ用:
(付属乾電池SUM-3(NG)
使用時)
約1年

電源: 100V AC; 50/60Hz
乾電池:
DC 12V(単三乾電池8個)
……………ラジオ電源用
DC 4.5V(単三乾電池3個)
……………メモリーバックアップ用
カーバッテリー; DC 12V
(別売リカーアダプターRD-9380A使用)
消費電力: AC 10W
最大外形寸法: 376(W)×122(H)×291(D)mm(EIAJ)
重量: 約5.4kg(乾電池を含む)
付属品: 電源コード(IQFC1100)……………(1)
乾電池(SUM-1(NG))……………(8)
乾電池(SUM-3(NG))……………(3)

電源スイッチ「OFF」時の消費電力(ACのとき)……………約10W

★本機の外観、仕様(定格)、回路、使用部品は性能向上、その他により予告なく変更することがあります。

松下電器産業株式会社 ラジオ事業部

目次

	ページ		ページ
各部の名称	2~4	回路図(デジタル)	18
分解要領	5、6	プリント基板図(デジタル)	19
PLL IC(IC307, 308)の端子及び機能説明	7~10	プリント基板結線図	20
ブロックダイアグラム	11	キャビネット部品配置図	21
調整箇所図	12	電気機構/機構部品配置図	22, 23
調整要領	13~15	包装要領図	23
回路図(チューナ)	16	電気部品リスト	24, 25
プリント基板図(チューナ)	17	準備済部品構成明細書	25

各部の名称



第1図



第2図

バッテリーチェック/チューニング/シグナル

インジケータ (INDICATOR)

乾電池の消耗度、受信周波数の同調度、信号の強さを示します。

AM 自動雑音制限スイッチ (AM ANL)

AM(LW・MW・SW)放送受信時、自動車のイグニッションノイズなどの妨害雑音を軽減するときは「ON」にします。

バンド幅切換スイッチ (BAND WIDTH)

AM(LW・MW・SW)放送受信時に働き、通常は「WIDE」にしておきます。受信のあるときは、「NARROW」にします。USB/CW、USB/CW受信時は自動的に「NARROW」になります。
*FM:FM (L) *MW:MW (L)

AMモード切換スイッチ (AM MODE)

USB/CW、USB/CW、AMの切換えを行います。

ヘッドホン端子 (PHONES)

大型プラグ (M6) 付のヘッドホンを選択します。(増音がら聞こえますが、ステレオ信号ではありません。)(RJJ1E9Z)

デジタル周波数ディスプレイ

(DIGITAL FREQUENCY DISPLAY)

周波数の表示と、メモリーチャンネルの表示をします。

チューニングスピード切換スイッチ (TUNING SPEED)

次のようにチューニングスピードを切換えることができます。

バンド	FM	LW/MW	SW
FAST	100kHz	10kHz	1kHz
SLOW	50kHz	1kHz	100Hz

(SWゾーンオートチューニング時は動きません。)

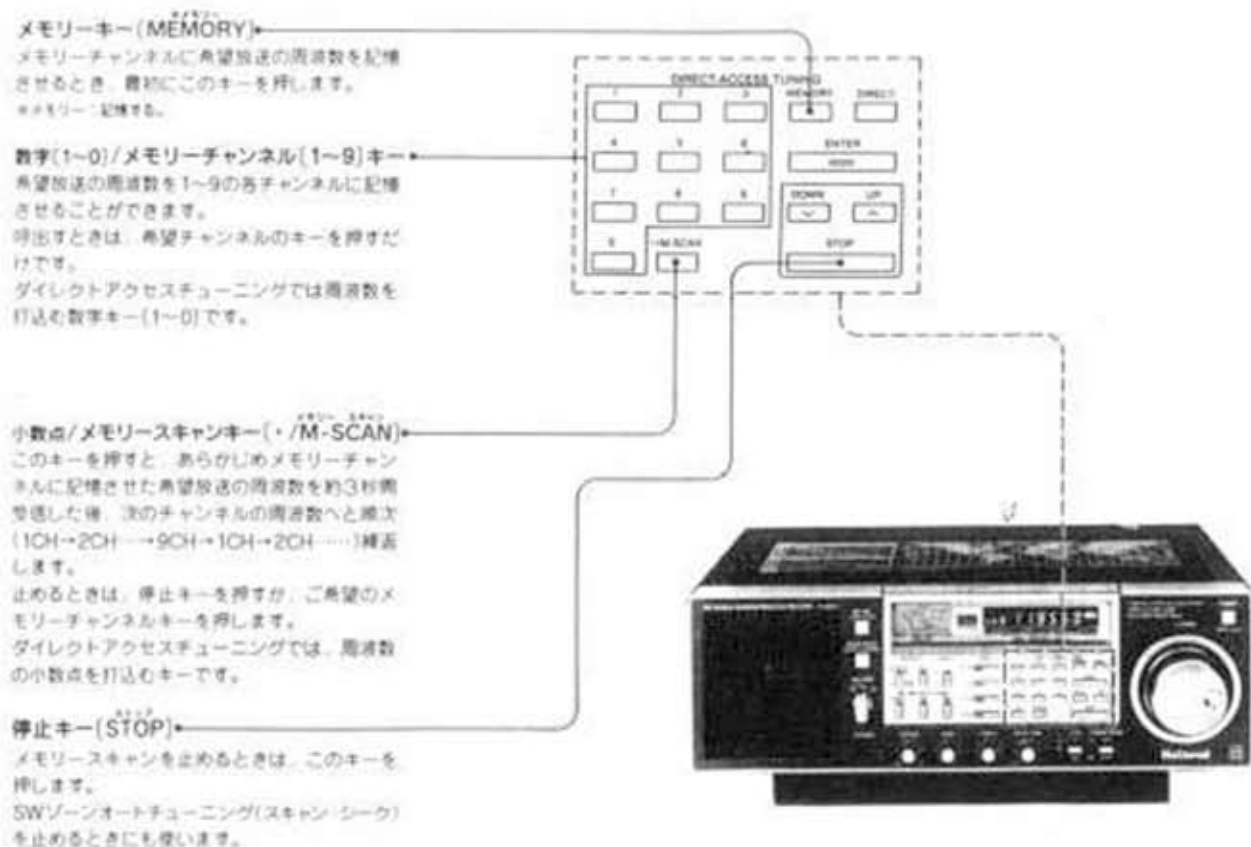
チューニングロックスイッチ/インジケータ (LOCK)

通常は「OFF」にしておきます。「ON」にすると、インジケータが点灯し、受信中の周波数をロックすることができます。操作部に触れても周波数がずれません。

第3図



第 4 図



第 5 図

ブロックダイアグラム

